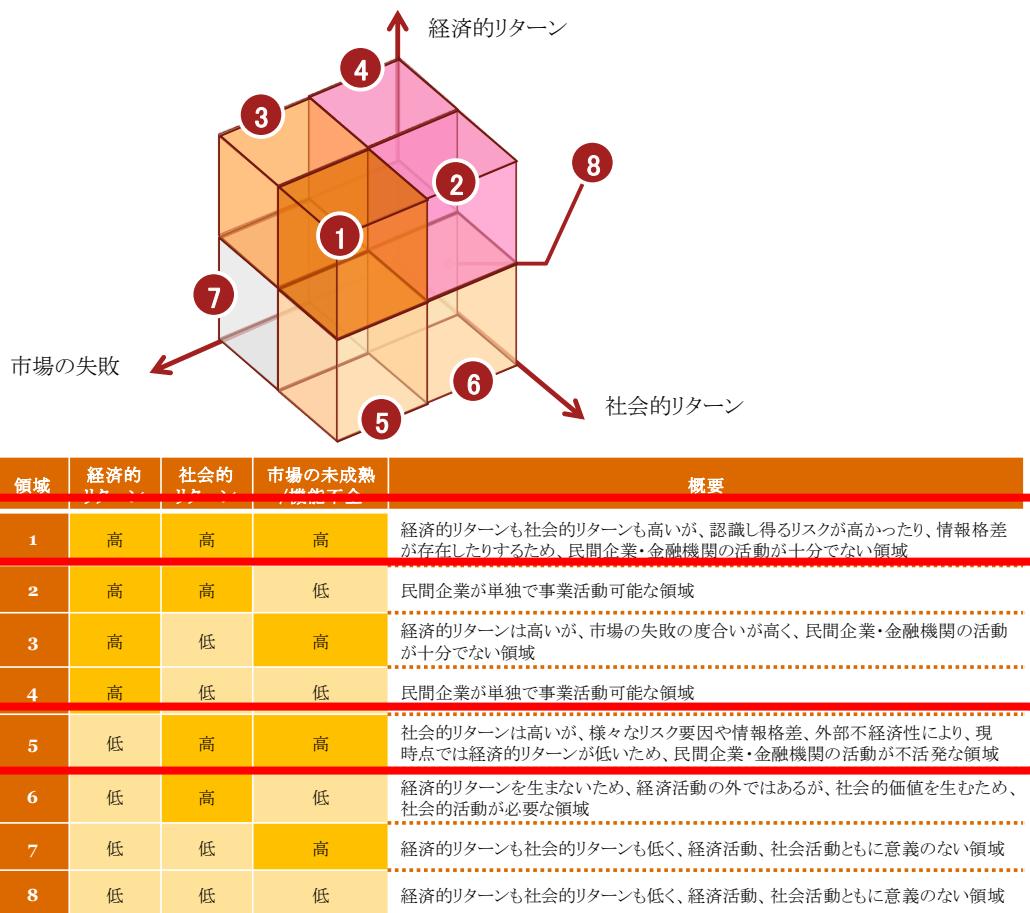


**第二種金融商品取引業協会**  
**SDGs 推進ワーキング・グループ**  
**論点とりまとめ**

① 検討範囲



出典：独立行政法人国際協力機構（JICA）、あらた監査法人、ARUN 合同会社、「BOP ビジネスの開発効果向上のための評価及び  
 ファイナンス手法に係る基礎調査」、2013年をもとに、PwC 作成。

1. 経済的リターンも社会的リターンも高いが、何等かの理由で、民間の活動が十分でない領域

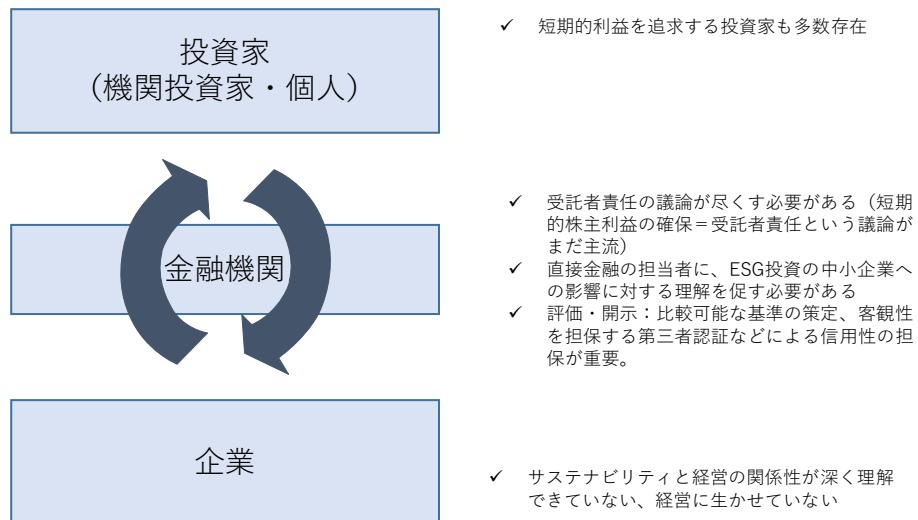
- ✓ 上場株の ESG 投資、テーマ投資
- ✓ 国内の非上場株の ESG 投資、テーマ投資
- ✓ 途上国の中上場株の ESG 投資、テーマ投資
- ✓ ファンドの ESG 投資、テーマ投資

5. 社会的リターンは高いが、様々な要因により、現時点では経済的リターンが低いため、民間の活動が十分でない領域

- ✓ 社会起業家向けベンチャー（長期的にリターンがある可能性あり）
- ✓ SIB（経済的リターンは高くないが、一定額は確保できるはず？）

② これまで議論された内容

<u>商品</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 上場株インパクトファンド (BlackRock)</li> <li>✓ テーマ型投資 (BlackRock)</li> <li>✓ グリーンボンド (丸井)</li> <li>✓ 途上国向け SDGs 投融資 (IFC)</li> </ul>
<u>教育</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 個別企業向けエンゲージメント、開示支援</li> </ul>
<u>評価・開示</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 統合報告</li> <li>✓ プロジェクト評価</li> </ul>
<u>公的施策</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則」策定</li> <li>✓ 環境情報開示システム事業</li> <li>✓ グリーンボンド発行促進プラットフォーム整備</li> </ul>
<u>税制優遇</u>	N/A
<u>補助</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 環境経営に取り組む企業向け融資に対する利子補給事業</li> <li>✓ グリーンボンド発行追加コスト補助制度</li> </ul>



③ 議論されていない課題

- ✓ 中小企業や非上場のエリアをどう考えるか？
- ✓ ベンチャーのエリアをどう考えるか？
- ✓ 途上国 PE のエリアをどう考えるか？
- ✓ 環境以外の分野での公的機関の役割は？（税制・補助）

④ 課題解決の方法（案）

- ✓ 教育の強化
  - エンゲージメント強化
  - ガイダンスの作成
- ✓ 開示・評価の標準化
  - レーティング・認証の策定
  - ガイダンスの作成
- ✓ 税制・公的支援の強化
  - 税制、補助
  - ESG ファンド発行促進プラットフォームの整備
- ✓ 新商品・ファンド設定
  - 社会課題解決型事業特化型ファンド（途上国向け、国内ベンチャー向け、等）